第35回中四国サミット　共同記者会見

日　時　　令和８年８月21日（金）
16：25～16：35
場　所　　愛媛県庁第二別館
官民共創拠点 E:N BASE

〇司会（三好愛媛県企画振興部長）
それでは、中四国サミットの記者会見を始めます。質問事項は、本日の会議の議題に関するものに限りますのでよろしくお願いします。ちょっと 5 分遅れでございますので、16 時 35 分終了でお願いいたします。挙手いただきますと指名させていただきますので、社名と氏名を申し出ていただくとともに、どちらの県・団体に発言を求めるかを伝えた上でご質問をお願いします。では、どなたからでもどうぞ。

〇愛媛新聞
愛媛新聞の長谷川と申します。代表者の中村知事にお伺いをさせていただきたいんですけれども、改めて 9 県での協議を終えて、10 ほどの項目をですね、提言まとめられたと思うんですけれども、今回の提言内容の受け止めと、あと、こうやって 9 県でですね、まとまって国に要望することの意義というのを改めて教えていただけますでしょうか。

〇中村愛媛県知事
はい。もう会議をご覧いただいた通り、フルオープンでやってますけれども、事前にかなり協議を煮詰めて、アピール文についてはすでに会議の前に共有されています。ですからそれをベースにしつつ、この会議自体は、その上で、新しい情報の提供であるとか、あるいは重要な情報の共有の確認であるとか、あるいは提案であるとか、今すぐ求めないにしてもこんな方向性どうだろうかとか、こんな情報あるよとか、そういうフリーなディスカッションを皆さんの前で展開していたと思います。これがまた次に繋がっていきますから、このサミットにおけるフリーディスカッションというのは非常に意義深いものではないかなというふうに思います。
それからもう 1 点は、国に対して要望する、もちろんそれぞれが独自でもやるんですけども、四国、中国、そして中四国、段階的に声を上げていって、届けていくというのはそれだけの強い要望のプレッシャーになると思いますので、これは意義があるというふうに思っています。以上です。

〇愛媛新聞
続けてなんですけれども、その中でも、今回も人口減少等の課題に関して提言されたと思うんですけれども、地方で抱えている最大の課題っていうのは、中村知事としてはどのように考えていらっしゃいますか。

〇中村愛媛県知事
もう本当にすべてが重要なんで、これが最大っていうものではないと思うんですね。ただ、一般論で言

えば、行政を預かる責任者として感じる、他の知事さんもそれぞれ考え方があるかもしれませんけども、一番大きなテーマっていうのは、県民の命を守ることだと思います。いろんな生活基盤とかそういうのは時間とお金で取り戻せますけど、命だけはそうはいかないんで。となると、災害対応・防災対策、ここはもう熊本も、今大変な状況に向き合っておりますけども、最重点課題であるというふうに思っています。

〇司会（三好愛媛県企画振興部長）
その他ございませんでしょうか。

〇徳島新聞
徳島新聞の宮本です。後藤田知事の発言についてお尋ねしたいと思います。
防災・減災・国土強靱化対策のさらなる推進についてのところでおっしゃられたことなんですけども、公共事業をめぐって、今需給ギャップがかなり難しくなってくるということで、中四国での官製コンサルやゼネコンを作るということを提案されたと思うんですが、実現性や、具体的な中身が、もしあるのであれば教えていただきたいと思います。

〇後藤田徳島県知事
中村知事がおっしゃったように、こういう場は結論を出して要望するということと、新たな課題を提言し、提案するという場で、私が申し上げた現実はおそらく各知事さん、またもっと言うと 1,700 を超える市町村長さんがお感じになっていることだと思いますので、これに向けて、やはり合理的な人材確保、これがもはやできないというのは顕在化していますので、お互いそういう協力関係も含めて、総務省が総合調整役でありますから、今回そういった問題提起をさせていただいたわけです。これから皆さんといろいろ議論させていただければと思ってます。

〇徳島新聞
分かりました。中四国同士で協力関係を築きながら、総務省、国としても総合調整の役割をして欲しいというふうな中身だということですね。

〇後藤田徳島県知事
そうですね。中四国、これから新幹線もゆくゆくは繋がっていくのではなかろうかなと、こう思っております。我々四国と中国地方を足しても九州よりも人口が少ないので、中四国・関西 3,000 万人経済圏というものができていく中でも、四国は 1 時間で回れる、そして新大阪まで、広島まで、1 時間ちょっとで行ける。こうなるとやはり人材の交流というものもセットでできるような時代になります。我々はやはり 10 年 20 年先のことを考えて、未来のために改革に挑戦することが大切だと思います。

〇司会（三好愛媛県企画振興部長）
その他、ご質問等ございませんでしょうか。それでは、これで記者会見を終了いたします。
以上で中四国サミットに係る全日程は終了しました。ありがとうございました。